

第3章 計画のビジョン



第3章 計画のビジョン

1. 目指す環境ビジョン

(1) 東海市の将来都市像

第6次東海市総合計画においては、次世代に夢と希望をつなぐ安心・安全で心豊かに暮らすことができるまちの姿を目指して、将来都市像を定めています。また、これまでのまちづくりを継承し、本市の将来都市像を実現する五つの理念を定めています

将来都市像 ひと 夢 つなぐ 安心未来都市

五つの理念 安心・快適・いきいき・ふれあい・活力



加木屋緑地



太田川駅前



大池公園の花しょうぶ



中ノ池の桜

（２）環境ビジョン

第２次東海市環境基本計画の期間内の平成３１年度には、東海市が生まれて半世紀という節目の年を迎えます。この間、私たちは地域開発の進行や高度経済成長での環境悪化を経験しており、近年は、地球規模で進む温暖化や、生物多様性に対する環境問題への関心が高まっています。

市内では、公園や緑地の整備による美しいまちづくりや、下水道整備による河川等の浄化、気軽に健康づくりのできる環境の提供をはじめなど、市民生活を取り巻く環境の改善に向けた取り組みを行ってきました。

そこで、第２次東海市環境基本計画では、これまでの方向性をより確かなものとするため、東海市環境基本計画のビジョンである「未来につなぐ 美しいふるさと東海」の将来都市像を継承することとし、環境に配慮したまちづくりと持続可能な循環型社会の実現を目指して、美しいふるさと東海市を未来に届けていくこととします。

<ビジョン>

未来につなぐ 美しいふるさと東海

快適な市民生活の再生と創造が進み、多くのひとが環境に配慮した行動を行うことや、身近な場所での生き物とのふれあいを通じて感動が生まれています。

そして、さまざまな世代のひとが健康に暮らしている「美しいふるさと東海市」に愛着を持ち、子どもたちがふるさとに誇りを持って生活している未来へとつなげています。

<めざすふるさとの姿>

- 多くの市民が環境にやさしい行動をしています。
- 空気がきれいで、快適に暮らしています。
- 地球温暖化に関心を持つ人が増え、温室効果ガスの排出抑制に努めています。
- 緑（公園・緑地）や水（河川・池）がつながり、生物が身近に生息し、人と自然が共生しています。
- 「もったいない」意識が高まり食品ロスなどが少なく、ごみの分別が徹底され、資源が循環しています。

